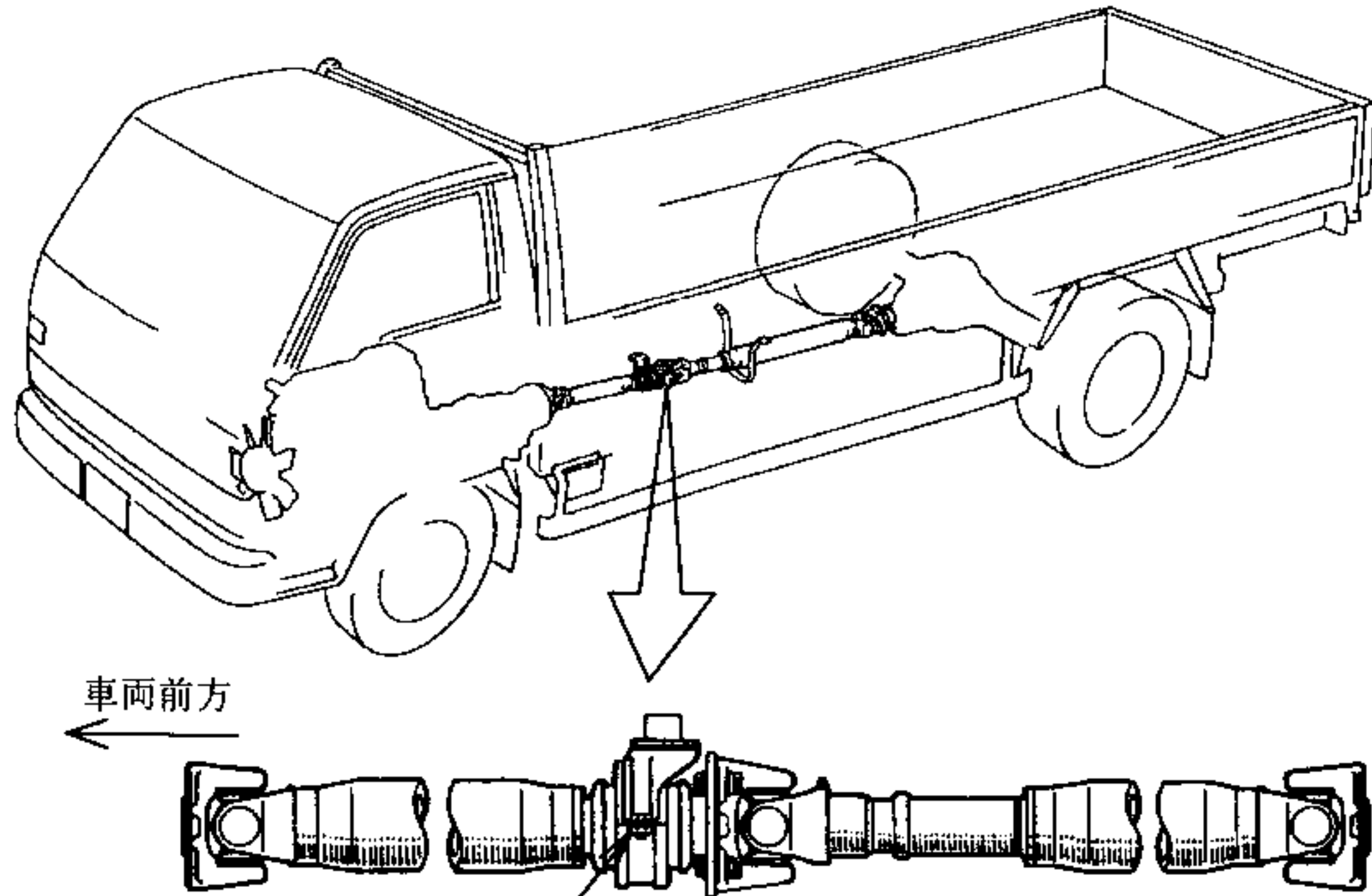


改善箇所説明図

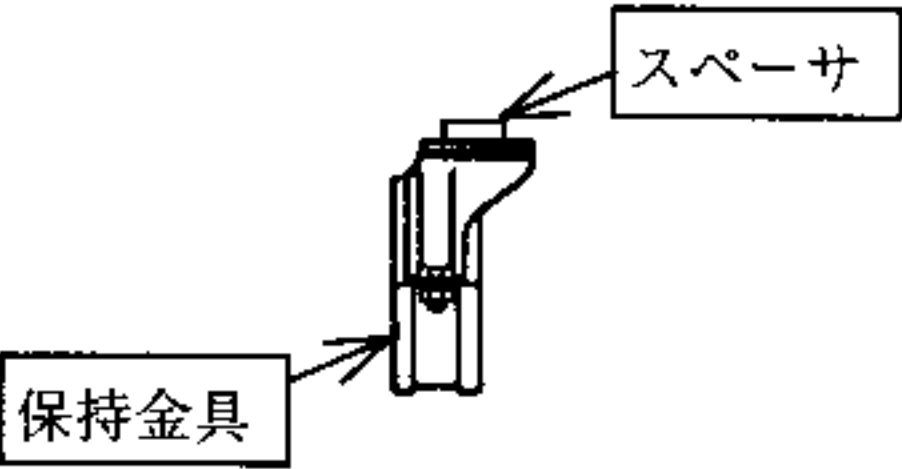
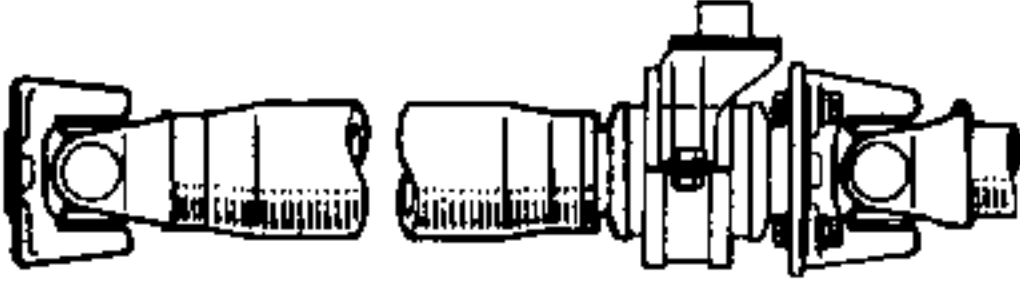
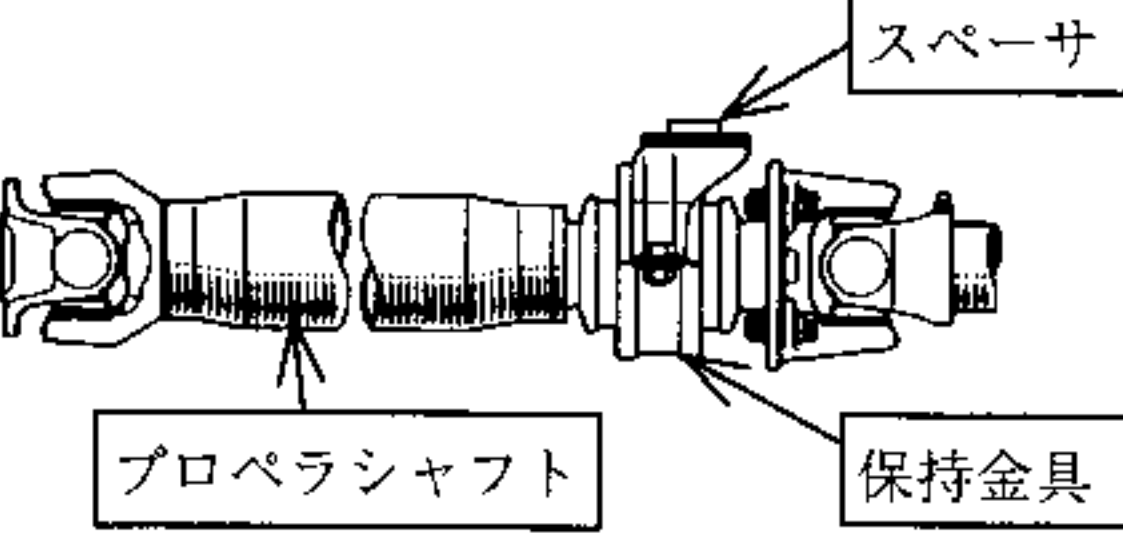


基準不適合発生箇所

プロペラシャフトの中間軸受け保持金具の強度が不足しているため、低速走行からの急加速や急発進等、大きな駆動力を必要とするような走行を頻繁に行なうと、当該保持金具が破損して中間軸受け部が外れるものがあり、最悪の場合、走行不能に至るおそれがある。

識別：改善済車両には車台番号打刻位置の上側に黄色ペイントを塗布する。

注：□は交換部品を示す。

改善前	改善後
(5速手動変速機付車) 	 スペーサ 保持金具
(6速手動変速機付車) 	 スペーサ プロペラシャフト 保持金具
<u>改善の内容</u> 全車両、当該保持金具と取付けスペーサを対策品に交換するとともに、6速手動変速機付車についてはプロペラシャフトを対策品に交換する。	